プレッシャースキャニングエイド **セロ®**		
セット価格: 28,000円		特許出願中
品番: **CR-270**		
本　体	サイズ	幅9×厚3.2×長18(cm)
	重量	185g
	材質	ABS樹脂 抗菌
	電源	9V乾電池、積層型006P
センサー部	単品価格	**3,000円** ※センサー部のみの購入価格
	品番	CR-272
	サイズ	幅10.7×長8、導圧チューブ90(cm)
	材質	ポリウレタン製

信頼性と妥当性の検証<参考文献>

1) Junko Sugama:Reliability and Validity of a Multi-pad Pressure Evaluator for Pressure Ulcer Management、Journal of Tissue Viability 12

2) Landis,E.M.:Micro-injection studies of capillary blood pressure in human skin. Heart15:209-228,1930.

3) 須釜淳子ほか:褥瘡ケアにおけるマルチパッド型簡易体圧測定器の信頼性と妥当性の検討、日本褥瘡学会誌、2(3)、310-315、2000

接触圧の測定値の記録には、フィッティングシートの活用が効果的です。
下記ホームページより印刷できます。

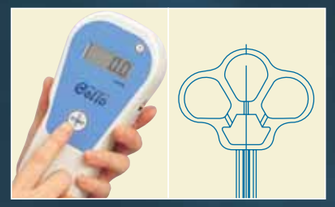
CAPE LOVING CARE ホームページ

褥瘡に関する詳しい情報は、ケープのホームページをご覧ください。
http//www.cape.co.jp/

＊セロの取り扱いにあたっては付属の取扱説明書をよく読んでご使用ください。
＊製品の仕様・価格は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。
＊印刷の関係で実物とは色が違うことがあります。
＊記載の価格は、消費税抜きの価格です。

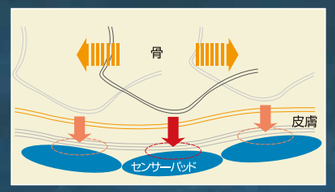
セロの特長

1. 約10秒で完了のスピード測定。
3点センサーの最高値をデジタル表示します。



2. 療養者(患者さん)の皮膚を傷つける心配がなく安全に測定できます。
凸凹のある身体と柔らかい寝具との間の接触圧を正確に測定します。

3. 3点センサーが骨突出部の皮膚のたるみなどによる測定部の移動にも対応します。



4. 踵などの小骨突出部位でも確実に圧力感知します。

Pressure Scanning Aid
C E L L O

CAPE LOVING CARE
褥瘡0(ゼロ)をめざして

金沢大学医学部保健学科　真田弘美研究室共同開発

■製造販売元　**株式会社 ケープ**

本　　社／〒238-0013　神奈川県横須賀市平成町2-7
TEL:046-821-5511(代) FAX:046-821-5522
E-mail:lovingcare@cape.co.jp

福岡営業所／〒810-0014　福岡県福岡市中央区平尾2-17-20
TEL:092-521-0421　FAX:092-521-0399

お問い合せ先

ISO9001 認証取得

床ずれ発生の原因、局所（骨突出部）の「圧力」を測定。
信頼の簡易体圧測定器セロ。

セロは誰もが簡単に、正確に、床ずれ発生の最大の危険要因である圧力を数値で確認できるよう
つくられたハンディタイプの体圧測定器。
床ずれ予防の必要性をアセスメントし、療養者本人、ご家族と床ずれケア従事者が共通認識を持って、
一緒に床ずれ予防に取り組むために欠かせないツールです。

セロは、床ずれのリスクアセスメントツールである
「K式スケール」に組み込まれて、臨床での
床ずれ予防プロトコール（予防ケア手順）として
使用されています。

科学的根拠（エビデンス）に基づいた床ずれケアが求められる時代。
正確な体圧測定から、的確で効果的な床ずれ対策がはじまります。

床ずれ発生の危険度評価のために

- ●看護ケアのプロトコール（予防ケア手順）予防対策の実践
- ●療養者・家族を巻き込んだ予防対策の実現

床ずれの第一の原因は、骨突出部位への圧力の集中です。
圧力が加わることで毛細血管がつぶれ、組織壊死が起こります。
また、圧力がずれ力・摩擦力の増加の原因にもなります。

**骨突出部位の圧力を数値で検証し、床ずれ対策の
必要性を確認するために、「セロ」の使用が効果的です。**

体圧分散式マットレスの適合評価のために

- ●体圧分散式マットレス導入の検討
- ●使用中の用具の再評価
- ●エアマットレスの圧力管理の確認

骨突出の有無、自力体位変換能力、ギャッチアップの必要性など、
療養者の状態と看護ケアにあった適正な体圧分散式マットレスを
選ぶことが必要です。
有効な体圧分散が確保されているか、底づきしていないかを確認
するため、骨突出部位にかかる正確な体圧測定が望まれます。

**変化する療養者の状態に応じた用具選びには、
「セロ」の定期的な使用が効果的です。**

セロの使用方法

- ●測定は3回程度連続して計測し、最も高い測定値を記録します。
- ●エアマットレス使用時には、ご使用者の体重にあわせた内圧に調整を終えて（設定後15分以上）から、測定を開始してください。
- ●圧切替え型タイプのエアマットレス使用時には、エアセルの膨張している部分の上（最大圧検知）を測定ポイントとしてください。

1.
センサーパッドをモニター部に装着。（センサー部はディスポーザブルのビニール袋で覆う。）

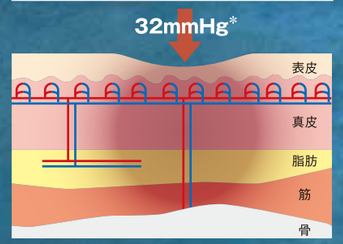
2.
電源をオンにする。

3.
中央センサーを測定したい骨突出部等に当てる。

4.
対象を測定したい体位に整え、スタートボタンを押す。約10秒後に、測定値（3つのセンサーの最大値）が測定される。

引用:「床ずれの管理のホームページ」金沢大学医学部保健学科 床ずれ研究室

毛細血管（動脈）閉塞圧



＊ Landis:1930

接触圧（体圧）

接触圧（体圧） ＝ 体重による垂直方向の力 / 受圧面積

床ずれ予防の上で体表面の接触圧をできるだけ
低く抑えることがポイントとなります。

骨突出部の体圧危険値

仰臥位仙骨部体圧値
40mmHg以上